

回答票

調査用番号：0000

札幌市経済観光局農政部農政課 札幌市の都市農業に関するアンケート

次のページから、設問が始まります。
設問のあてはまる ☐ に✓を記入し、
回答終了後、同封の返信用封筒にて
記入済の回答の郵送をお願いします。
また、この用紙への記載のほか、右
の QR コードからも回答ができます。



QR コードからも
回答ができます。

※この調査は、「仮称）さっぽろ都市農業振興基本計画」の策定のため、
農地所有者や耕作者の皆様のお考えをお聞きするために行います。
※皆様の氏名や住所等は、農地台帳より確認し、調査用番号を振って
います。本調査は匿名ではありませんが、回答の結果から、利益も
不利益も生じません。また、農地の税に関するものではありません。

次のページから設問が始まります。

1. あなたについて

問 1

この調査は、札幌市の農地台帳から「農地所有者または耕作者」にご協力をお願いしています。あなたと農業や農地の関わりについて、もっとも近いもの 1 つ に✓をつけてください。

- ☐ 農業をしており、収入のうち農業所得が主体
- ☐ 農業をしており、収入のうち農業所得以外が主体
- ☐ 農業をしており、自家用消費が主体
(耕地面積が30a=3,000ha 未満、かつ、1年の農業生産額が50万円未満)

問 2 に進んでください。

- ☐ 農地を所有しているが、農業をしていない
(貸している方も含みます)

P.5 問 9 に進んでください。

- ☐ 農地を所有しておらず、農業をしていない

回答終了です。
回答を郵送ください。

問 2

農業を行う中で、あなたが困っている事柄を教えてください。
特に負担に感じるもの「いくつでも」✓をつけてください。

- | | |
|---|--|
| ☐ 労働力が足りない | ☐ 土壌や耕地条件の課題がある |
| ☐ 後継者がいない | ☐ 資機材の課題がある |
| ☐ 健康・体力・年齢の課題がある | ☐ 鳥獣被害がある |
| ☐ 農業だけでは安定した収入が得られない | ☐ 生産物の収量・品質が向上しない |
| ☐ 生産コストが上昇している | ☐ 税金が高額である |
| ☐ 販売先を見つけることが難しい | ☐ 耕作していない農地がある |
| ☐ 特に困っていることはない | |
| ☐ その他（ | ） |

2. 都市農業における取組について

問 3

『環境に配慮した農業』の取組が広まりつつあります。あなたが取組んでいるもの、今後取組みたいもの等について ✓ をつけてください。

取組の選択肢	取組んでいる	取組みたい	わからない	取組みたくない
堆肥等を活用した土づくり				
化学肥料を減らす取組（土壌診断等）				
農薬を減らす取組（観察による防除要否や時期判断等）				
温室効果ガスの削減（施設や設備の省エネ化等）				
脱プラスチック（リサイクル製品の使用等）				
農薬使用時の周囲への配慮（時間帯や風向き等）				
その他（				）

問 4

『環境に配慮した農業』の取組について、あなたが負担に感じるものを教えて下さい。「いくつでも」✓をつけてください。

- ☐ 生産品目や耕地条件に対応した製品※が少ない、わからない（※…堆肥、肥料、農薬、施設、設備等）
- ☐ 導入に伴う初期投資が大きく、補助制度等の支援策も不足している
- ☐ 農業経営上のメリット（費用対効果）が少ない、わからない
- ☐ 技術に関する情報や実例が少ない、わからない
- ☐ 通常の栽培より手間がかかる
- ☐ 農業経営の継続・発展の見通し※が立たない（※労働力や後継者の不足）
- ☐ よくわからない

次のページにも設問があります。

問 5

農業者の減少下において、農作業の効率化を図る『スマート農業※』についてどのように考えますか。もっとも近いもの1つに✓をつけてください。

※『スマート農業』とは、情報通信技術やロボット技術を活用し、農作業の効率化や品質向上を実現する新たな農業です。例) 草刈ロボット、電動アシストスーツ、環境制御システムなど

- ☐ ① すでに取組んでいる
- ☐ ② 取組みたい
- ☐ ③ 取組みたいと思わない
- ☐ ④ よくわからない

問6 に進んでください。

P.4 問7 に進んでください。

問 6

前項で ① ② ③ を選んだ方にお聞きします。

以下のあてはまる内容について、「いくつでも」✓をつけてください。

< 問 5 で ① ② を選択した方 >
取組んでいる・取組みたい内容

- ☐ ロボット
(草刈・運搬・収穫・薬剤散布等)
- ☐ 電動アシストスーツ
(作業者の心身の負担軽減等)
- ☐ 栽培環境の管理を行うシステム
(水や温度の観測・ハウスの制御等)
- ☐ 経営や生産管理を行うシステム
(数量や金額の把握等)
- ☐ その他 ()

< 問 5 で ③ を選択した方 >
取組みたいと思わない理由

- ☐ 情報や実例が少ない、わからない
- ☐ 導入に伴う初期投資が大きい
- ☐ 農業経営上のメリット (費用対効果) が少ない、わからない
- ☐ 耕地条件に適したロボット・設備・薬剤等が少ない、わからない
- ☐ 特に理由はない
- ☐ その他 ()

問 7

皆さんにお聞きします。農業と福祉が手を取り合う「農福連携」について、どのように考えますか。もっとも近いもの 1 つ に ✓ をつけてください。

※『農福連携』とは、農業の「働き手の確保」と、障がい者の「社会参画」を目指す取組です。取組例として「農業生産者と福祉事業所の職員が打合せを行い、あらかじめ取り決めた農作業の内容や日程にもとづき、福祉事業所の利用者に農作業を担ってもらう」などがあります。

- ☐ ① すでに取組んでいる・取組む予定がある
- ☐ ② 今後取組むかどうか、検討したい
- ☐ ③ 取組む予定はない
- ☐ ④ よくわからない

問 8 に進んでください。

P.5 問 9 に進んでください。

問 8

前項で ① ② ③ を選んだ方にお聞きします。
以下のあてはまる内容について、「いくつでも」✓ をつけてください。

< 問 7 で ① を選択した方 >
農 福 連 携 に 取 組 む 理 由

- ☐ 農業経営の改善につながる
- ☐ 耕地面積を拡大または維持する
- ☐ 人手不足を解消する
- ☐ 障がい者等の就労機会を確保する
- ☐ その他 ()

< 問 7 で ② を選択した方 >
農 福 連 携 を 検 討 す る
た め に 必 要 な 情 報

- ☐ 農福連携の取組の実例
- ☐ 農業に関する活動を希望する福祉事業所等の情報
- ☐ 必要な設備投資や経費の情報
- ☐ 農福連携に取組むメリット
- ☐ その他 ()

< 問 7 で ③ を選択した方 >
農 福 連 携 に 取 組 む
予 定 が な い 理 由

- ☐ 手続きや調整が大変そう
- ☐ 技術指導・安全管理が大変そう
- ☐ 農業を希望する福祉事業所等の情報がない
- ☐ 設備投資にお金がかかりそう
- ☐ 経営改善につながらない
- ☐ 取組むメリットがわからない
- ☐ 取組まなくても困らない・困っていない
- ☐ 特に理由はない
- ☐ その他 ()

次のページにも設問があります。

問 9

皆さんにお聞きします。あなたは、所有または耕作する農地で『市民農園※』や『体験農園※』を開設することについて、どのように考えますか。もっとも近いもの 1 つずつ に✓をつけてください。

※『市民農園』は、農産物の栽培やレクリエーションを目的とした、農家の貸農園です。
 ※『体験農園』は、農業にふれあい、楽しむ場として、農作業体験や講座等を実施する農園です。

	① すでに開設している	② 開設したい	③ わからない	④ 開設したいと思わない
市民農園				
体験農園				



問 11 に進んでください。



問 10 に進んでください。

問 10 前項で④を選択した方にお聞きします。理由について「いくつでも」✓をつけてください。

- | | |
|---|--|
| ☐ 農地は全て農業生産に使っている
☐ 賃借・売買・相続等の予定がある
☐ 農地を人に貸すことに抵抗がある
☐ その他（ ） | ☐ 農地の草刈・清掃・耕運等が難しい
☐ 対応や指導をする人材確保が難しい
☐ 開設によって収益が出るかわからない
☐ 特に理由はない |
|---|--|

問 11

皆さんにお聞きします。あなたは、市民や来訪者が札幌産農産物を購入・消費しやすくするため、何が必要だと思いますか。 「いくつでも」 ✓をつけてください。

- | | |
|--|---|
| ☐ 農産物パッケージに「札幌産」と表示する
☐ 売場や店頭で「札幌産」の掲示や旗を設置
☐ 品質の良い農産物の生産
☐ 身近なスーパー等で PR やイベントを実施
☐ 小売・飲食・観光業と連携する仕組みづくり
☐ その他（ ） | ☐ 地域農産物の魅力の PR
☐ 農家の直売所を増やす
☐ 農家のネット通販を増やす
☐ 農家の製造・加工場を増やす
☐ 農家のレストランを増やす
☐ 特になし |
|--|---|

3-1. 農地の保全・活用について

ここからは、市内に農地を所有している方にお聞きします。
※市内に農地を所有していない方は、ここで回答終了です。

問 12 市内に所有または耕作する農地において、「過去1年以上、耕作をしていない農地」や「今後、耕作をしない予定の農地」はありますか。あてはまるもの 1 つ に✓をつけてください。

☐ ある →

問 13 に進んでください。

☐ ない →

問 15 に進んでください。

問 13

前項の農地について、「おおよその規模」を教えてください。

もっとも近いもの 1 つ に✓をつけてください。

※複数の農地を所有する場合は、もっとも大きな面積の農地についてお答えください。

- | | | | | |
|---|--|--|--|--------------------------------|
| ☐ 10a 以下
(0.1ha 以下
=1,000 m ² 以下) | ☐ 10 ~ 100a
(0.1ha ~ 1ha
=1,000 ~ 10,000 m ²) | ☐ 100 ~ 500a
(1ha ~ 5ha
=10,000 ~ 50,000 m ²) | ☐ 500a以上
(5ha 以上
=50,000 m ² 以上) | ☐ わからない |
|---|--|--|--|--------------------------------|

問 14

問 12 で「ある」を選んだ方にお聞きします。農地を耕作していない理由について、あてはまるものに「いくつでも」✓をつけてください。

- | | |
|---|---|
| ☐ 労働力不足（人手不足・高齢） | ☐ 環境がよくない（土壌・排水） |
| ☐ 賃借・売買・相続の予定がある | ☐ 周辺住民の理解が得られない |
| ☐ 収益が不安定 | ☐ 特に理由はない |
| ☐ その他（ | ） |

問 15

あなたが農地を貸す条件について、大切なものに「いくつでも」✓をつけてください。

- | | |
|---|--|
| ☐ 安心できる相手への貸付 | ☐ 遊休農地の抑制・減少につながる |
| ☐ 市などの公的機関の介入がある | ☐ 十分な金額の賃料が得られる |
| ☐ 貸し借りのトラブルが起きない | ☐ 貸すことは考えていない |
| ☐ その他（ | ） |

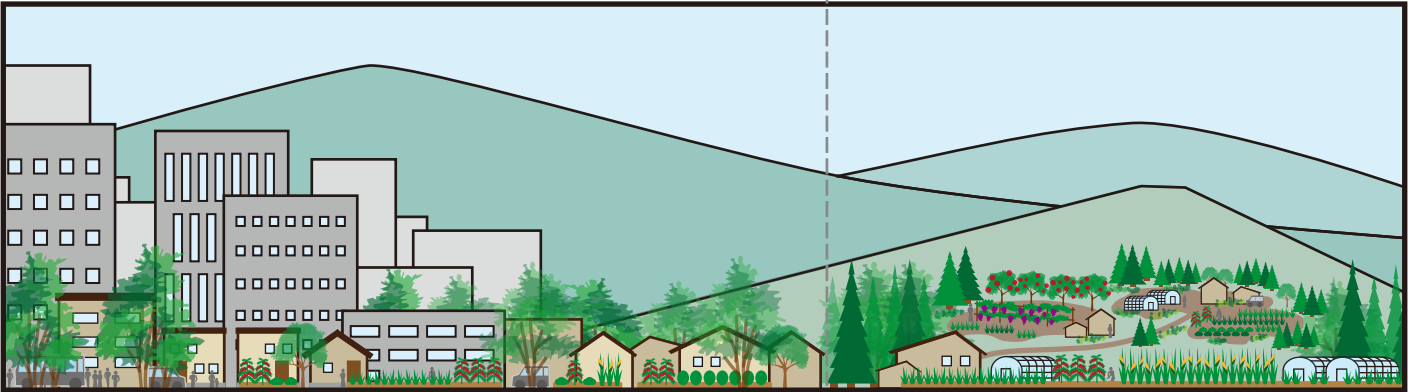
次のページにも設問があります。

3-2. 農地の保全・活用について（市街化区域）

ここからは、市街化区域に農地を所有している方にお聞きします。
※市街化区域に農地を所有していない方は、ここで回答終了です。

市街化区域

市街化調整区域



問 16

あなたが農地を保全・活用する理由を教えてください。
あてはまるものに「いくつでも」✓をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ☐ 農地として耕作するため | ☐ 都市の農地を守りたいため |
| ☐ 資産として所有するため | ☐ 自宅が農地内または近接しているため |
| ☐ 特に理由はない | ☐ 親や親族等から受継いだ土地のため |
| ☐ その他（ | ） |

問 17

あなたが農地を所有するうえで困っていることを教えてください。
あてはまるものに「いくつでも」✓をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ☐ 固定資産税が高い | ☐ 近所への配慮（土埃・におい等） |
| ☐ 相続税が高い | ☐ ゴミの不法投棄 |
| ☐ 行政の支援がない | ☐ 特に困っていることはない |
| ☐ その他（ | ） |

問 18

今後、所有する農地をどのようにしたいか、もっとも近いもの1つに✓をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|---|
| ☐ このまま所有したい | |
| ☐ 売却したい | |
| ☐ その他（ | ） |

調査にご協力いただきありがとうございました。
同封の返信用封筒にて本回答票の郵送をお願いします。